

湖北の花の名山 赤坂山へ

2019年5月3日

<参加メンバー> 5人(男性2人、女性3人)

<天候> 快晴

<コースタイム>

7:37 JR 尼崎駅発 9:26 JR マキノ駅着
10:00 バス 10:13 マキノ高原温泉さらさ着
10:25 登山開始 12:10 栗柄越
12:25 赤坂山着 13:00 赤坂山発
13:35 三国山分岐 14:15 黒河越
15:40 白谷バス停 16:14 のバスに乗車
16:50 JR マキノ駅発 18:35 JR 尼崎駅

<山行の概要>

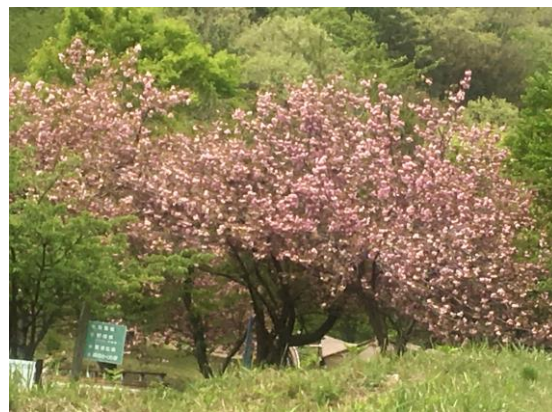
花の百名山の赤坂山に、天気の良い花の時期に登ろうと企画した。さすが、花の名山だけあって、多くの花が咲いていた。今回のメンバーのYさんが花に詳しく、花の名前を教えていただきながらの楽しい登山だった。普段はあまり気にしない小さな花までも、当たり前ながら素敵な名前が付いており、とても勉強になった。天気も良く、充実した山行であった。



1. 新快速でマキノ駅着。バスを待ち、マキノ高原へ。



2. 登山口。マキノ高原では多くの家族連れがオートキャンプをしていた。



3. 八重桜。



4. ツツジ。



5. マルバアオダモ。



6. あちらこちらにイワカガミの大群生が。



7. クロモジ。
枝は高級楊枝の材料。



8. イカリソウ。



9. スミレ。



9. ニシキゴロモ。



10. オオバクスミレ。



11. イワナシ。



13. オオカメノキ。



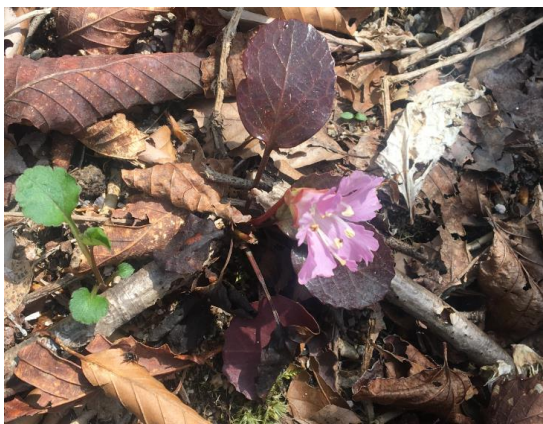
14. 赤坂山に到着。
天気最高。ランチタイムに。



15. 琵琶湖。
ゆっくりと展望を楽しんだ後、出発。



16. 明王ノ禿。
今日のメンバーは全員、毛有り。



17. イワウチワ。
イワカガミより花が大きい



18. カタクリ。



19. 三国山への分岐。帰りのバスの時間の関係で、今回はパスする。



20. ショウジョウバカマ。猩々（中国の伝説上の動物）の袴が名前の由来らしい。



21. タムシバ。コブシは花の付け根に「たく葉」がある。



22. シハイスミレ。



23. 黒河越。高島トレイル唯一のトイレ。
ここからは林道を下る。



24. ウワミズザクラ



25. キンラン。絶滅危惧種らしい。



26. 後は、車道を歩いてバス停に向かう。



27. シロダモの若葉。



28. コバノガズミ



29. ミツバツチグリ



30. 白谷のバス停で本日の山行終了。